

山梨県立中央病院 医療連携だより

2012.3月 VOL-17



特集 ドクターヘリ、4月1日運行スタート!

Doctor-Heli
救命救急センター
ドクターヘリシステム



山梨県立病院機構 理事長
東京大学名誉教授

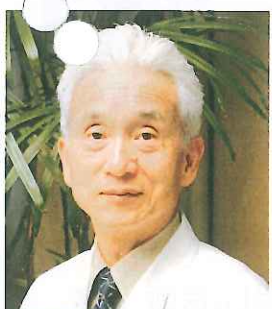
小俣 政男

本年度、皆様にお伝えしたいことが3つ御座います。

1)『ドクターヘリの導入』、2)『通院型がんセンター開設』、3)『紹介状あり患者さんの電話予約制度』です。

第一番目の『ドクターヘリの導入』で、迅速に医師及び看護師を現場に派遣して、救える命を増やします。そして、第二番目の『通院型がんセンター開設』は、将来、がん患者数の増加を見込み、がんセンターの無い当県に新しい形態のがんセンターを作ります。

『ドクターヘリの導入』は4月1日より、そして『通院型がんセンター開設』は、当院の工事が済み次第開設と考えております。第三番目の『紹介状あり患者さんの電話予約制度』は、紹介状のある方は従来のFAX予約に^かれて加えて、お電話での予約を可能と致しますので、よろしくお願い申し上げます。



山梨県立中央病院 院長

山下 晴夫

拝啓

早春の候、各医療機関の皆様方には、ご健勝にてますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃から当院医療連携運営につきましては格別のご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

当院では平成16年4月に医療連携室を開設して以来、地域の皆様とお互いに顔の見える連携を目指して参りました。

この度はさらに患者さんの紹介や受診をし易くするために、本年5月頃をめどに紹介患者さんのFAXなし電話予約を開始いたします。ぜひご利用ください。

また、当院が先生方にとり連携病院として一層身近になるよう、連携登録医としての登録作業も行っております。この点も、よろしくお願いいたします。

私ども県立中央病院は地域の基幹病院としての使命を果たすべく、がん診療機能を始めとした総合的機能向上や、また要請が高い救急医療の充実に努めて参りますので、従前にも増してご高配をお願いいたします。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

親切、信頼、進歩 みんなで支える高度医療



地方独立行政法人山梨県立病院機構
山梨県立中央病院
YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL
TEL.055-253-7111 FAX.055-253-8011





Doctor-Heli

救命救急センター
ドクターヘリシステム

ドクターヘリが4月1日より運用開始します。

救急医療は時間との勝負です。一人でも多くの大切な命を救うために、「ドクターヘリ」の運航が開始されます。

救命救急用の医療機器などを装備し、医師や看護師が乗り込んで患者さんを迎えに行くドクターヘリは、現場や機上で治療をしながら患者さんを病院に搬送します。山間部は、

救急車で30分以上かかる所も多くありますが、ドクターヘリは交通事情に左右されないことから10～15分に搬送時間が短縮され、早期に治療を開始することで、救命率の向上や後遺症の軽減等が期待されます。

運航は、午前8時30分～日没までの予定です。その間、ドクターヘリは、当院屋上ヘリポートに待機し、県内各消防本部からの要請により天候を考慮した上で出動します。

離着陸発着場は、校庭、公園、運動場など、県内に337箇所あり、ここまで、患者さんは現地の救急車で搬送されます。

3次救急の患者さんのみでなく、2次救急の患者さんの搬送にも活躍が期待される場所ではありますが、当院での救急治療が必要な患者さんのベッド確保ができますよう、各医療機関の皆様には救急を脱した患者さんの受け入れにつきまして、よろしくお願いいたします。

ドクターカーは現在、活躍中です。

2010年8月18日より、ドクターカーの運用が開始され、年間100件以上出動しています。

2011年3月11日に発生した東日本大震災にもDMAT（震度6以上の地震などが発生した時に訓練を受けた医師、看護師、事務職員が災害発生直後から現場で救急活動を行う医療チーム）として、即日いわき市で活動を開始しました。



ドクターヘリシステムとは

事故・急病や災害等の発生時に、消防機関・医療機関等からの要請に対し、直ちに医師等が同乗し、ヘリコプターで救急現場等に出動するシステムです。

ドクターヘリとは

救急医療用の医療機器などを装備し、医師、看護師らが同乗して救急現場に向かい、現場から医療機関に搬送するまでの間、救命医療を行うことが可能なヘリコプターです。

ドクターヘリ搭乗員

- 操縦士
- 整備士
- フライトドクター
- フライトナース
- オブザーバー
(ドクターまたはナース)

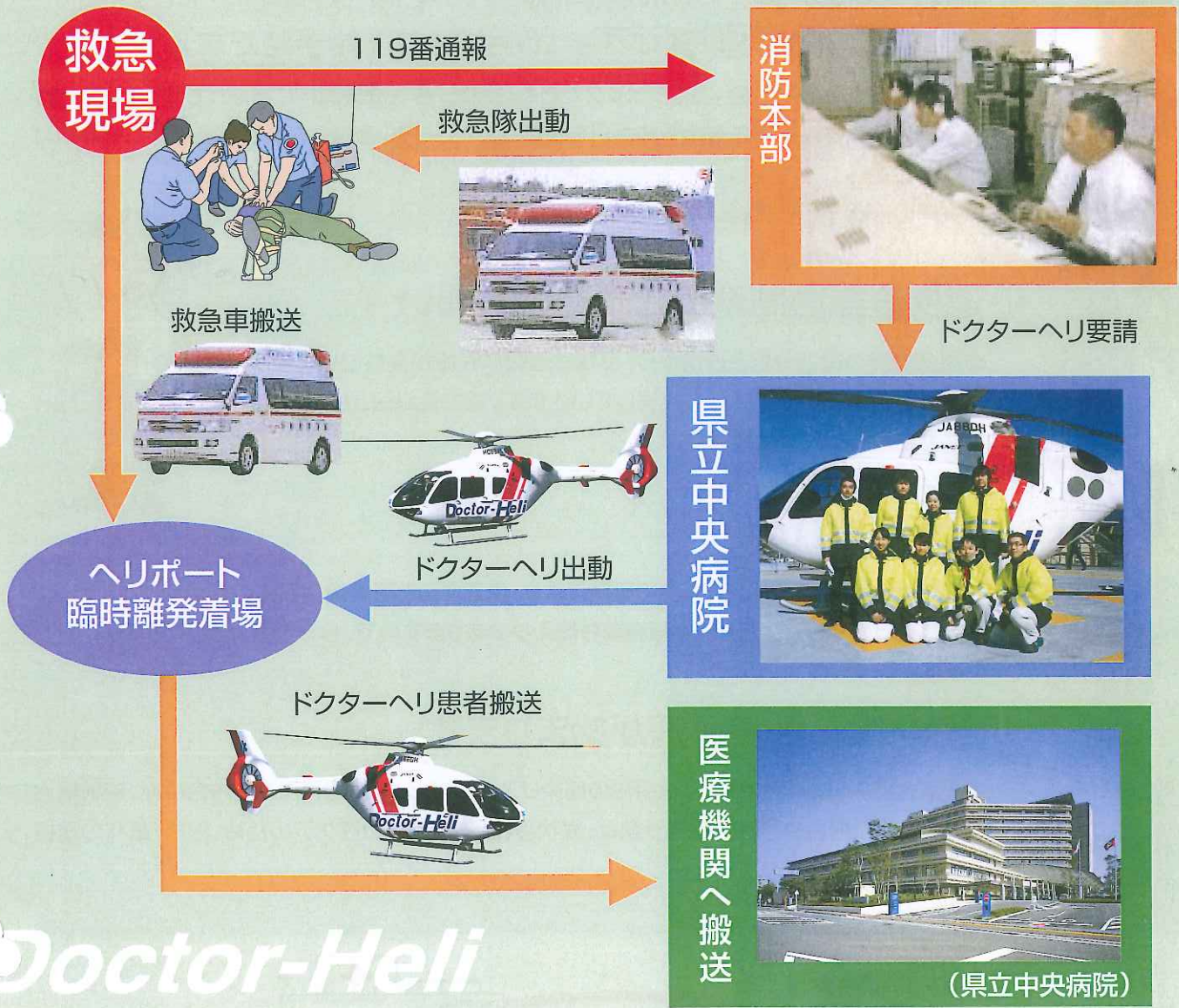
ドクターヘリ搭載医療機器

- 救急蘇生セット(気管挿管/輸液など)
- 外傷処置セット
- 超音波診断装置
- 心電図モニター/除細動器
- バックボード/ストレッチャー
- 人工呼吸器
- 吸引器
- オートパルス

ドクターカー搭乗スタッフ

- 救急科専門医 ----- 1名
(もしくはそれに準ずる医師)
- 医師(研修医を含む) ----- 1名
- 救急救命士(実習生) ----- 2名
- 運転手 ----- 1名

ドクターヘリ要請から患者搬送の流れ



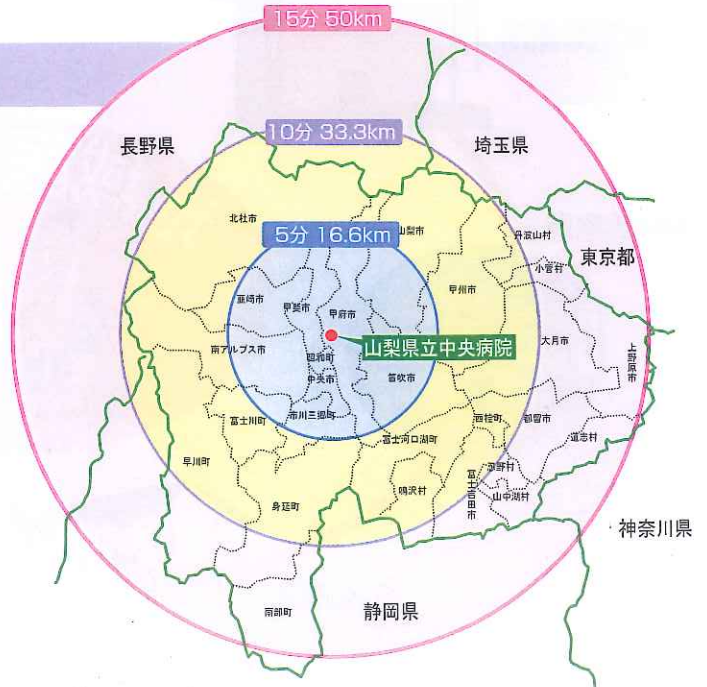
Doctor-Heli

山梨県ドクターヘリ運航範囲

山梨県は基地病院から半径50kmでほぼ網羅される。つまり、ドクターヘリ出動からほぼ15分で患者にアプローチできる。

15分ルール

出動至適範囲を16km~50kmとして運用を検討しています。



山梨県立中央病院と 各医療機関の連携



紹介状持参される初診患者さんからの電話予約 開始に向け準備中です。(5月頃より開始予定です)

- 紹介していただく診療科名がチェックできる封筒を、各医療機関様にお届けします。紹介状があれば患者さんからの電話予約が可能となりますことを、患者さんにお知らせいただければ幸いです。
- 従来のFAX予約も継続いたします。

連携登録医制度のご同意のお願い

- 医療機関の役割分担と連携から、良質で適切な医療が提供できますように、連携登録医制度をより充実していきます。連携登録医としての、ご同意をよろしくお願いいたします。



地域連携パス

- 当院と地域医療機関の二人主治医制により、患者さんと医療機関双方の利点があります。当病院と登録していただく医療機関も増えつつありますので、今後ともよろしくお願いいたします。

医科・歯科医療連携が始まります。

- 誤嚥性肺炎、頭頸部がん・食道手術の感染リスク、がん化学療法による口内合併症、放射線治療による口内合併症等の感染予防と、症状緩和、効果的な口腔ケアのため、医科・歯科の連携を開始します。

